

《メモリーシーカーのための「インタビュー収録と投稿の手引き」》

—— 60歳以上の方の大切な記憶をMEMORO「記憶の銀行」がお預かりします ——

はじめに MEMORO「記憶の銀行」とは



MEMORO「記憶の銀行」とは、人生の先輩方の昔の記憶や 思い出話を保存、共有していくために生まれた無料のオンライン・アーカイブです。社会文化遺産の保存を目的とし、NPO 法人 MEMORO「記憶の銀行」によって運営されています。

MEMORO「記憶の銀行」は、60歳以上の方の昔の記憶や思い出話を投稿するメモリーシーカー（記憶の探し手）によって、成り立っています。

メモリーシーカーには、記憶を記録できるビデオカメラ、デジタルカメラ、携帯カメラ、ウェブカメラ、音声レコーダーをお持ちの方なら、どなたでもなっていただけます。

お祖父さんの膝の上で聞かせてもらった思い出話——お祖父さんの体験を一言も聞き逃すまいとじっと耳を傾けたあの一時を懐かしく思う人は多いのではないのでしょうか。こうした思い出話は世代から世代へと語り継がれることで生き続け、違った習慣や伝統の中で培われた人生の意義を若い世代に伝えてきました。私たちは大人になるにつれ、年配の方に目を向ける必要性、彼らと話す必要性、彼らの人生の話聞く必要性を一層感じるようになるものです。

失われてしまう前に・・・

年配の方々と腰を落ち着けて話す機会があれば、それはそれは面白い世界が発見できます。Memoro Project（メモロ・プロジェクト）はその面白さをわずかでも皆さんにお届けしたいと考えています。

お届けするためのメディアには**動画と音声**を選びました。

動画なら体験談が持つ意味を「純粋なそのままの」メッセージとしてお伝えできるからです。語り手の声、表情、身振り手振りも切り捨てることのできない話の一部です。

一方、録音された音声というものは、動画と違って、時により深く語り手の過去を引き出すことができるメディアです。また、動画を撮影できるカメラがない方でも、音声録音なら気軽に記憶を残すことも可能です。電話の録音機能を使って、遠くに住む人にインタビューをすることも可能です。

記憶を配布するメディアには **インターネット**を使用します。柔軟性、有用性、アクセスのし易さの点でウェブに勝るものはありません。また、インターネットを経由すれば、誰もが新たなコンテンツとしての記憶や思い出話を加えることができます。そして、インターネットは新世代のメディアです。人生の先輩方の記憶の管理人となり、未来に繋げていかなければならないのは、我々若者の役割です。

60歳以上の方は、メモリーシーカーから取材を受けたら、世界と共有し、未来につなげたい昔の記憶や思い出話をお話下さい。それがあなたの個人的な記憶であっても、ご自身の世代しか知らない貴重な記憶です。

また、60歳以上の方がご自身で記憶を録画し、MEMORO「記憶の銀行」に投稿していただくことも可能です。

MEMORO「記憶の銀行」で投稿を受け付けている記憶

MEMORO「記憶の銀行」で受け付けている記憶の基準は以下の通りです

1. メモリーシーカーと語り手の双方、または一方が、お話しただく記憶が「過去の思い出」になっていると判断したもの。
2. メモリーシーカーと語り手の双方、または一方が、お話しただく記憶を社会文化遺産として世界と共有し未来につなげたい記憶であると判断したもの。
3. 1つの記憶(動画)の長さが5分程度のもの。お一人の語り手に何動画お話しただいてもOKです。

お話しただけるカテゴリーは多岐に渡ります。

※記憶を投稿する際は以下のカテゴリーの中から投稿記憶に関連するものを選びます。

カ テ ゴ リ ー 一 覧	★ 飲食	食べ物／飲み物／レシピ／その他
	★ 教育	学校教育／家庭教育／その他
	★ 歴史	第一次世界大戦／満州事変・日中戦争／第二次世界大戦／朝鮮戦争／ 高度経済成長／災害／その他
	★ 場所	ふるさと／暮らした土地／旅先／その他
	★ 社会・生活	くらし(衣・住)／家族／仲間・友人／恋愛・結婚／趣味・娯楽／伝統・伝承／ 歌・唄／文化 / 交通機関・交通手段／病気／社会的な出来事／その他
	★ 仕事	消えゆく仕事／家業／勤め人／その他

若者が知り得ない、年齢の高い方の昔の記憶はとても貴重です。90 歳のお祖父さん戦争の記憶。100 歳のお祖母さんの生活の記憶。今しか残せない記憶を是非投稿して下さい。

今までに投稿された記憶

アナログ電話の交換手／戦後の区画整理／少年期に納豆売りをした思い出／疎開先から帰京した少年時代の話／沖縄本土復帰／対馬丸撃沈／満洲より帰国してから山形で過ごした日々／軍国科学少年／風渡る裾野の村—8 人家族と食生活／千羽鶴(オリガミ:折鶴の折り方)／我が家のお雑煮はおでん風／満洲での幼少期／はじめてのアメリカ出張／女房との馴れ初め／戦前の石油会社／女子会社員として働いて／先生たちの恋／東京大空襲のあくる日／横浜大空襲／南京にあった日本人女学校／8月15日のお弁当箱／東京タワー建設工事の思い出／石巻のお正月料理／横浜の市電／高島屋に就職して／丸善石油新人時代／ダンスホールで働いて／和裁が好き／夏休みの汽車旅行／数学者になったわけ／イタリアに魅せられて—出会いはイタリア映画／飢餓感の名残り／影絵と私① 影絵との出会い／不思議な光の記憶／思い出の担任の先生／12人兄弟の様子／兄の帰還を待つ／昭和30年代の新宿西口／若いころは濁酒を飲んだ／武術家としての人生 3「世界に武道を広める」／第一山水中学校と集団説教／旧制中学から新制高校へ／戦争孤児の戦争の思い出／和裁・洋裁学校／池袋駅の東口と西口が繋がった日／戦争中の食べ物の思い出／集団疎開の中の遊び／終戦をつげるラジオ放送／幼いころの遊び／女学校教師時代／戦前の生活は豊かでした … その他多数

是非メモリーシーカーになって、60歳以上の方の記憶を投稿してください

撮影と投稿の手順は次の Step1 から Step9 を参照下さい

撮影と投稿の手引き

Step1 あなたにとっての MEMORO を考える



MEMORO はメモリーシーカーが作り上げる投稿サイトです。

市井の一人ひとりの小さな記憶が集まれば、未来へと引き継ぐ立派な社会文化遺産となります。

メモリーシーカーになろうと思ったあなたに一番最初にしていただきたいことは、あなたのその気持ちをきちんとした言葉にさせていただくことです。

メモリーシーカーの方は、あなたの大切な 60 歳以上の方に、貴重な記憶をご提供していただくこととなります。**MEMORO の意義をあなたの言葉で考え、語り手の方に なぜご協力いただきたいのかを整理してから、説明しましょう。**

あなたの想いをどれだけ伝えられるかによって、語り手の方に MEMORO の活動にご協力いただけるかどうかが決まります。

語り手の方は、ご自分の経験が取るに足らないものだと思わないでください。

その時代を知らない私たちと未来の子どもたちにとって、あなたの記憶はかけがえのない宝物なのです。



Step2 ユーザー登録をしましょう

- ユーザー登録のページ http://www.memoro.org/jp-jp/nuovo_profilo.php でユーザー登録を行って下さい。ユーザー登録を行えば、管理ページから、記憶を投稿いただくことが可能です。投稿の際に必要な情報がわかりますので、事前に確認しておきましょう。

Step3 収録のアポイントを取りましょう

- MEMORO の活動をご説明し、語り手の方に協力をお願いします。
MEMORO の活動を説明し、Step1 で考えた、その語り手の方のお話をうかがいたい理由をお話して協力をお願いします。
MEMORO の活動を説明するためには、MEMORO のサイトを直接見ていただき、他の語り手の方の動画をいくつか見ていただくことが一番の近道です。 <http://www.memoro.org/jp-jp/>

● 収録日時を決めます。

2 時間程度のアポイント枠がお勧めです。

【 MEMORO スタッフの経験談 】

ご自宅で撮影の場合、2 時間程度のアポイント枠でお邪魔し、機器のセッティングをし、「**記憶をお預かりする前にご承諾いただきたいこと**」の説明をします。その上で、どんなお話から話していただきましょうかという事前打ち合わせを行い、「では、そのテーマから行きましょう」、というところから撮影開始。だいたい 5 話、多くて 8 話程度のお話を伺って終了、という流れが一般的でした。

● 撮影場所を決めます

リラックスしてお話いただける、という意味では語り手の方のご自宅での撮影がお勧めです。

● 事前説明の時点でお話し、相談、確認しておくこととスムーズなこと

□ 「**記憶をお預かりする前にご承諾いただきたいこと**」(5 頁参照)をご説明し、事前に承諾をいただいて下さい。

□ 1 テーマ 2 分～5 分前後の動画で何テーマお話いただいてもいいことをお伝えして下さい。

□ 生まれた年を確認して下さい。※「**聴き取りシート**」(6 頁参照)を活用すると便利です。

□ どんなお話をうかがいたいのか、何をどのくらいお話されたいかを確認してください。

※「**聴き取りシート**」(5 頁参照)を活用すると便利です。

□ 事前準備に関するご心配を解決してさしあげて下さい。

事前準備なしで自然体でお話される方も、原稿を準備されてそれを読むようにお話される方もいらっしゃいます。どちらでも結構ですが、自然体でお話をしていただいた方が視聴者に想いが伝わりやすいのでお勧めです。「当日話し合ってから決めても問題ありませんのでご安心ください」とお伝え下さい。

「メモリーシーカー」の皆様は、語り手の方に以下の「**記憶をお預かりする前にご承諾いただきたいこと**」を事前にご説明しご承諾をいただいた上で、記憶の収録、投稿を行って下さい。

また、直接投稿をされる「語り手」の皆様は、以下の「**記憶をお預かりする前にご承諾いただきたいこと**」を事前にお読みいただき、ご承諾いただいた上でお話を投稿下さい。

—— 記憶をお預かりする前にご承諾いただきたいこと ——

MEMORO「記憶の銀行」は、60歳以上の方の昔の記憶を保存・共有するための、投稿サイトを運営しています
私たちは人生の先輩方の記憶を、社会文化遺産として未来へとつないでいきます

- 1) メモロの活動にはメモロの趣旨と意義をご理解いただいた方々に、無償ボランティアとして参加していただきます。
- 2) メモロに投稿された記憶は、全世界の人が見ることができるインターネットで公開させていただきます。
- 3) メモロの活動では、投稿いただく記憶が、いつお生まれになった方の、いつ頃の記憶か、ということが重要な意味を持ちます。語り手の方の「生まれた年」をおうかがいし、公開させていただきます。
- 4) 第三者が撮影した写真を映像素材として使用、もしくは直接投稿する場合には、写真撮影者の許可を得て下さい。尚、ご自分が撮った写真を利用する場合は問題ありません。
- 5) お話の中で、第三者のプライバシーを侵害する発言など、違法な内容を含む発言はしないでください。メモロでは責任を負えませんのでご了承ください。
- 6) メモロに投稿された記憶は、メモロの活動趣旨の下、編集や二次利用を含め、メモロにおいて自由に使用させていただきます。
- 7) メモロでは、動画にロゴマークを付して公開するなど、インターネットで公開された動画を第三者が違法に使用することを防止するため可能な限りの努力をしております。なお、第三者の違法行為についてメモロは責任を負うことができないことを予めご了承ください。
- 8) 報道や広報活動など、メモロの事業促進の目的に限り、必要な範囲でいただいた個人情報を第三者に提供する場合があります。

以上8点にご了承いただいたから、収録を始めて下さい

その他詳細は利用規約をご確認下さい。 http://www.memoro.org/jp-jp/termini_utilizzo.php

MEMORO「記憶の銀行」聴き取りシート

インタビューした日 年 月 日

語り手の方に「**記憶をお預かりする前にご承諾いただきたいこと**」のご説明をし、承諾を頂きましたか？
 ※必ず承諾をいただいてから撮影を開始して下さい。

はい いいえ

語り手のお名前 (漢字／ふりがな)	
語り手の生まれた年 投稿の際の必須入力事項です	西暦 年 (和暦) 明治・大正・昭和 年
記憶の仮タイトル(1)	
(メモ欄) お話の中で登場する固有名詞、知らない言葉などは「漢字」を確認しましょう。	
記憶の仮タイトル(2)	
(メモ欄) お話の中で登場する固有名詞、知らない言葉などは「漢字」を確認しましょう。	
記憶の仮タイトル(3)	
(メモ欄) お話の中で登場する固有名詞、知らない言葉などは「漢字」を確認しましょう。	
記憶の仮タイトル(4)	
(メモ欄) お話の中で登場する固有名詞、知らない言葉などは「漢字」を確認しましょう。	
記憶の仮タイトル(4)	
(メモ欄) お話の中で登場する固有名詞、知らない言葉などは「漢字」を確認しましょう。	

Step4 収録当日、用意するもの

- デジタルカメラ、ビデオカメラ、Web カメラ付きパソコン等、動画が撮影できるもの。(音声収録の場合は、音声レコーダー等、音声の収録が可能なもの。)
- あれば三脚。(なければ現地で机をお借りしたり、本をお借りして積み上げて、カメラを必ず「固定」します)
- 「**記憶をお預かりする前にご承諾いただきたいこと**」説明用紙 (当手引き4頁目)
- 「**聴き取りシート**」(当手引き5頁)またはノート等

Step5 収録当日、収録影の前に語り手の方と行うこと

- 「**記憶をお預かりする前にご承諾いただきたいこと**」の説明を**収録前に必ず**行って下さい。
- 「**聴き取りシート**」等を活用し、語り手の方の生年月日を確認してください。(投稿の際に必要となります)
- MEMORO「記憶の銀行」ウェブサイトでの公開タイミングは以下が目安です。語り手の方にお伝え下さい。
メモリーシーカーの皆さまが編集・投稿に要する日数 + **約1カ月(MEMORO 事務局承認期間)**
皆さまから投稿をいただいた記憶は、MEMORO 事務局が内容をチェックし、ロゴの付与などの編集を加えてからサイトで公開します。公開の際には自動案内メールが届きます。
記憶が公開されたら、MEMORO のサイトに記憶が公開されていることを確認し、語り手の方に公開をお伝えください。

ここから下は動画撮影の方法を中心に解説します。音声のみの収録をする際には、以下を参考に、語り手の声がきちんと録音できるよう、音声レコーダーなどを語り手のそばに置いて行いましょう。

Step6 収録本番

1. カメラの位置を決めましょう。

- 音声をきちんと拾える位置にカメラを設置しましょう。
特に外付けマイクがない場合、カメラをできるだけ語り手に近づけてください。1メートル以内が理想です。
→ 動画のかなめは「音声」です。音声の不調は映像の不調以上に閲覧者にストレスを与えます。音声が途切れたり聞こえにくいと、人は再生をやめてしまい、せっかくの動画を見てもらえません。
- 部屋の明るさを確認しましょう。
語り手の背後が明るすぎると、映像が光って飛んでしまいます。日中の撮影で窓が背後にある場合などは、窓に顔を向けお話いただくと、綺麗な映像を撮ることができます。また、部屋が暗い場合は、室内の明りをつけて撮影しましょう。(ホワイトバランスを合わせましょう)

- カメラを固定しましょう。
三脚や、机、積み上げた本の上などにカメラを設置し、固定してください。
- カメラを手で持たなければならない場合、カメラのズーム機能を使うことは禁物です。
カメラを手で持たなければならない場合は、カメラを持つ腕を脇とお腹につけて固定させ、ズーム機能は使わないようにしましょう。ズーム機能を使うと、手ぶれしたとき大きく画面が動いてしまいます。近寄りたいときは、カメラそのものを近づければ、揺れも少なく音声も的確に録音できます。

2. 撮影テストをしましょう。

本番前にその場で撮影テストをし、一度カメラで再生してみてもきちんと取れているか確認をしましょう。

- 画質はいいですか？（古いカメラをお持ちの場合はなるべくいい画質設定で撮りましょう）
- 画面比率（アスペクト比）は 16:9 でも 4:3 でも OK です。
- 語り手の顔は、はっきりと映っていますか？
- 音声はきちんと入っていますか？

3. いよいよ本番！ MEMORO の醍醐味、お話にじっくり耳を傾けましょう。

撮影中にカメラをいろいろといじるよりも、是非、カメラは固定させ、お話をじっくりうかがうことに集中してください。語り手のお話をうかがっているのはあなただけではありません。その背後には MEMORO のサイトを通じて耳を傾ける未来の子どもたちがいます。彼らの分も真剣にお話を伺って、語り手の記憶を次の世代につなげて下さい。

インタビュアーの質問を入れる場合には、マイクに向かってはっきりと大きな声で入れましょう。

※ 以下、編集が苦手な初心者向けアドバイスです。

- 2分～5分程度の完結したインタビュー動画がきちんと一つのファイルに収まっていれば、編集の必要はありません。編集をせずに投稿をされたい方は、長くお話をうかがうよりも、カメラの録画の開始／終了ボタンを押下することによってお話のテーマごとにファイルを区切ることをお勧めします。
- 事前に決めておいたタイトルを確認してからお話をはじめていただくと、よりスムーズに語っていただけるでしょう。（例：「では、『はじめてテレビを見た日』についてのお話をお願いします！」と言って撮影ボタンを押し、撮影を開始。お話が一区切りついたら、そこで終了ボタンを静かに押します。）

Step7 動画ファイルを用意し、投稿の準備をしましょう

～*～ 編集をせずに投稿をされる方へ ～*～

1本の動画の長さが8分以内のものは、投稿画面からそのままファイルを投稿いただけます。

ただし**投稿で受け付ける上限のファイルサイズは 250MB**です。高画質で撮影いただいた場合、短い動画であってもこれを超える場合がありますので、ファイル形式を変換することでファイルサイズを圧縮していただけるよう、対応をお願いいたします。

- ファイル形式について
 - ファイルの形式は問いません。
- ファイルサイズについて
 - **推奨するファイルサイズは動画の場合 10MB～50MB 程度です。**
 - 投稿で受け付けられるファイルサイズの上限は 250MB です。
 - 250MB 以上のファイルは、圧縮してください。
 - ◇ ファイルサイズを小さくしたい場合は、flv形式や wmv 形式、のファイルにすることをお勧めします。
 - ◇ フリーソフト(iwisoft)を使ったflv形式へのファイルタイプ変換マニュアル、「動画編集簡易手順 ファイルタイプ変換編」を MEMORO のブログに掲載しています。よろしければご活用下さい。→
<http://memorojp.files.wordpress.com/2010/10/e58b95e794bbe7b7a8e99b86e6898be9a086e38395e382a1e382a4e383abe382bfe382a4e38397e5a489e68f9be7b7a8.pdf>

～*～ 編集にチャレンジされる方へ ～*～

※ フリーソフト(iwisoft)を使った編集マニュアル、「動画編集手順(動画編集編-初級編)」を MEMORO オフィシャルブログに掲載しています。よろしければご活用ください。→
<http://memorojp.files.wordpress.com/2010/10/e58b95e794bbe7b7a8e99b86e6898be9a086e58b95e794bbe7b7a8e99b86e7b7a8-e5889de7b49ae7b7a8.pdf>

- 画面比率(アスペクト比)について
 - 比率は 4:3(640×480)でも、16:9(1280×720、1920×1080)でも構いません。
現在の MEMORO の動画再生ウィンドウは 4:3 の比率になっています。16:9 で撮影、投稿いただいた場合には、MEMORO の事務局で、画面の上下に黒い帯を足して(レターボックス形式にして)公開します。
- 動画の長さについて
 - 一本の動画は 5 分前後(2 分～5 分程度)です。2 分、3 分のものの方がファイルの大きさからみても扱いやすく、視聴者も飽きないのでお勧めです。8 分以上の動画はエピソード毎に 5 分前後に分割して下さい。一人の語り手につき何動画(何エピソード)お話いただいても結構です。
- インタビュアーの声について
 - 入っても構いません。
- 編集の程度について
 - 編集が得意な方は、インタビュアーの質問をカットしてかわりに質問事項の字幕を入れたり、補足事項を字幕で入れたり、また提供いただいたお写真を別カットで入れたり、大いに楽しんで下さい。
- オープニングタイトルについて
 - オープニングタイトルは必須ではありません。タイトルをつけたい場合は、他のタイトル付き動画を参考にしてください。
- ファイル形式について
 - ファイルの形式は問いません。

● ファイルサイズについて

- 推奨するファイルサイズは 10MB～50MB 程度です。
- 投稿で受け付けられるファイルサイズの上限は 250MB です。
- 250MB 以上のファイルは、圧縮してください。
 - ◇ ファイルサイズを小さくしたい場合は、flv形式や wmv 形式、のファイルにすることをお勧めします。
 - ◇ フリーソフト(iwisoft)を使ったflv形式へのファイルタイプ変換マニュアル、「動画編集簡易手順 ファイルタイプ変換編」を MEMORO のブログに掲載しています。よろしければご活用下さい。→
<http://memorojp.files.wordpress.com/2010/10/e58b95e794bbe7b7a8e99b86e6898be9a086e38395e382a1e382a4e383abe382bfe382a4e38397e5a489e68f9be7b7a8.pdf>

Step8 動画ファイルを投稿しましょう

- ログイン後、記憶の投稿画面の指示に従い、ファイルを投稿してください。

● 投稿画面での「タグ」について

タグは、検索にひっかかりやすくするために入力する動画に関連する単語群です。お話しで直接言及されなかった言葉でも、動画に関連すると思われる言葉を含め、できるだけたくさんの言葉をタグに入れて下さい。未来の子どもたちがどんな言葉を入力して検索するのかを思い浮かべながら入力して下さい。

Step9 公開

投稿された動画を事務局で確認し、サイトに公開するまで 1 カ月程度のお時間がかかる場合があります。

事務局にて公開作業を行うと、ご登録されたメールアドレスに MEMORO のサイトに動画が公開されたことをお知らせする自動メールが届きます。

このお知らせメールを受けて、MEMORO のサイト(<http://www.memoro.org/jp-jp/>)で動画が公開されていることを確認し、語り手の方にもお知らせして差し上げて下さい。

皆さまからの素晴らしい記憶の投稿をお待ちしています！

ご不明な点は info.jp@memoro.jp までお気軽にお問い合わせ下さい。

NPO 法人 MEMORO「記憶の銀行」事務局

